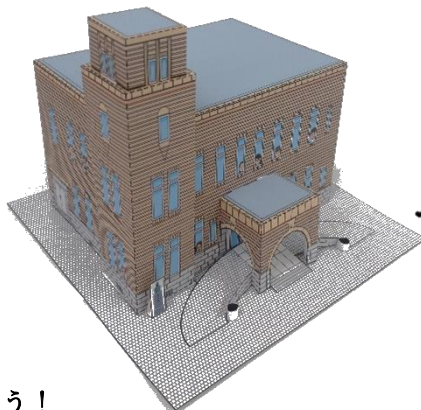




むかし しやくしょ つく 昔の市役所を作ってみよう

郷土資料館梅津会館は、もともと常陸太田市役所（建築当初は町役場）として建てられたものでした。当時の最先端の建築工法とデザインの流行が詰まった梅津会館を、ペーパークラフトで再現してみましょう。



「近現代編」で
一緒に学んだお
ともだちが遊び
にきているよ！

● 用意するもの

はさみ・のり・カッター

● 作り方

1. 太線（———）に沿って、切ります。

※刃物をあつかう時は、気をつけましょう！

2. 赤線部分（———）に、カッターで切込みをいれます。
3. 山折り線（———）・谷折り線（———）に沿って、紙を折ります。
4. 数字部分（①～⑬）をのりづけします。（⑭～⑯は後からつけましょう）
5. 「車寄せ」の 部分を丸めて、のりづけします。（図1）
6. ア～スを切込みに差しこんだら、枠に合わせて「本館」を「地面」にのりづけします。
7. ⑭⑮を「スロープ」のカーブに合わせてのりづけし、スロープを「地面」に貼ります。
8. 最後に⑯を「地面」に貼ったら完成です！

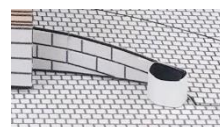
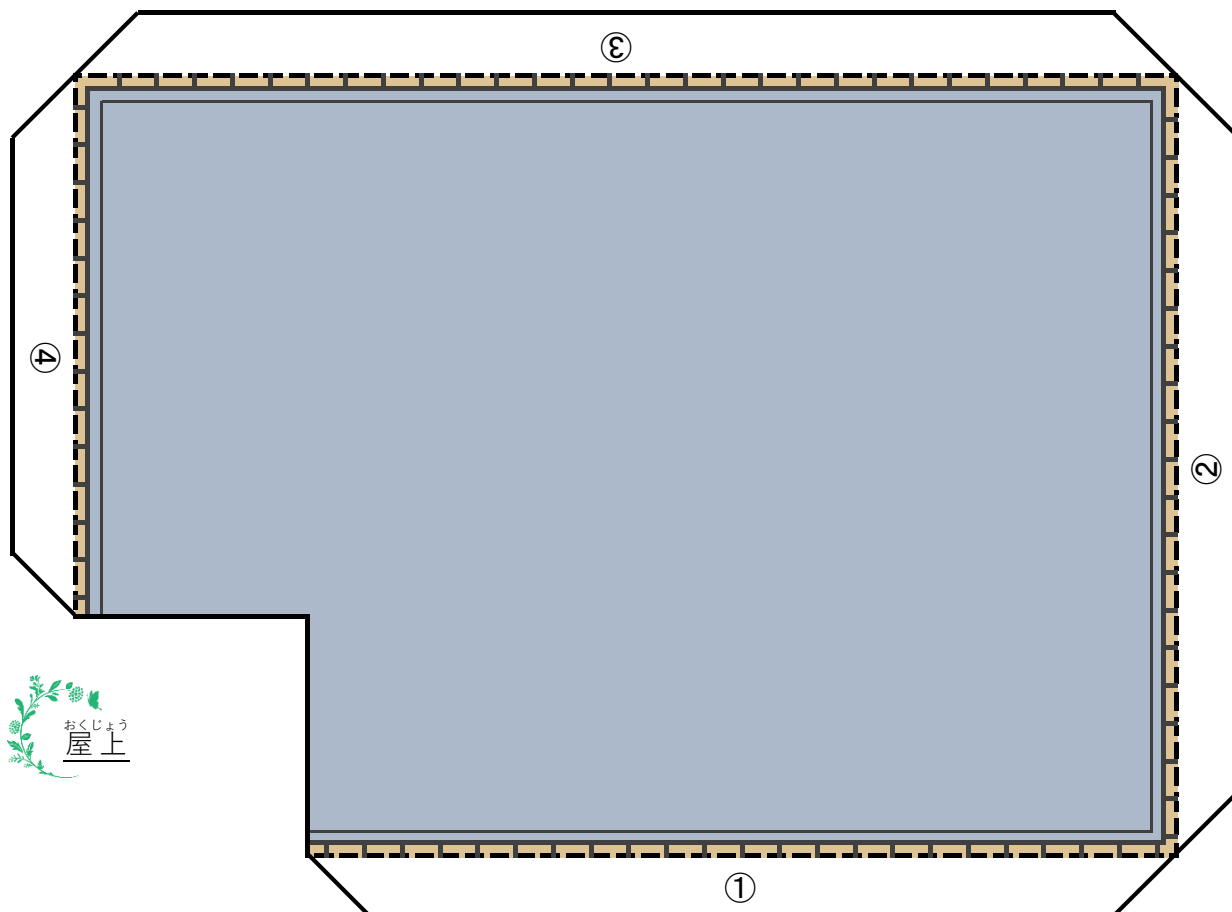


図1

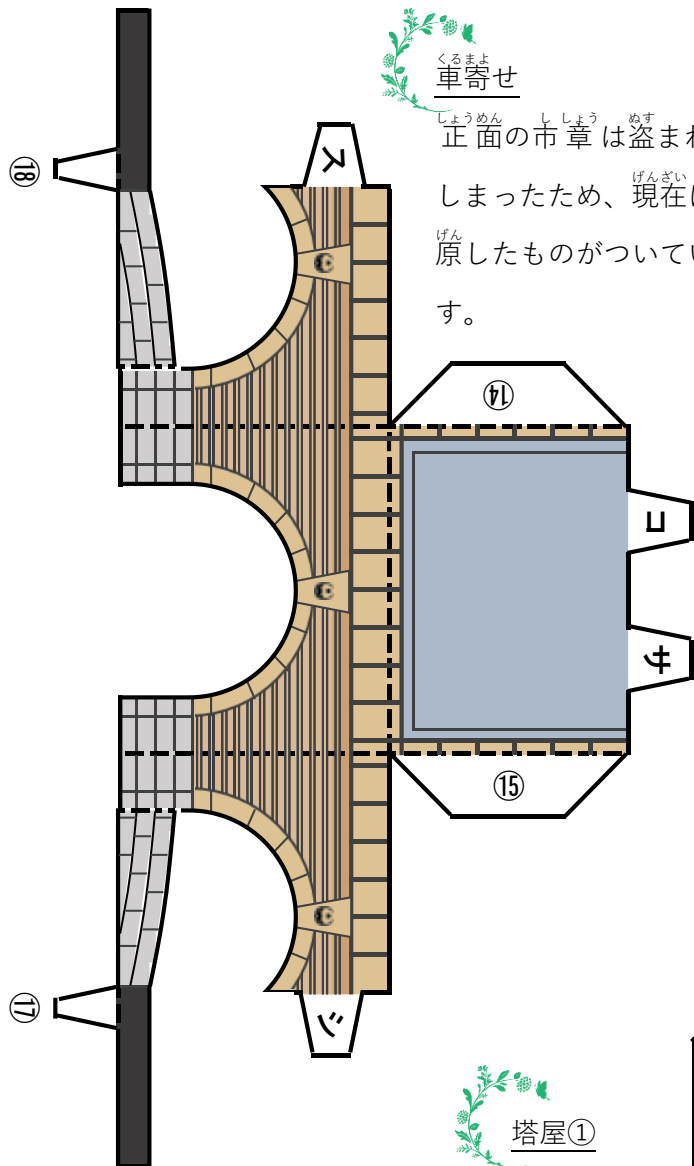


THE UMEZU SHIMBUN



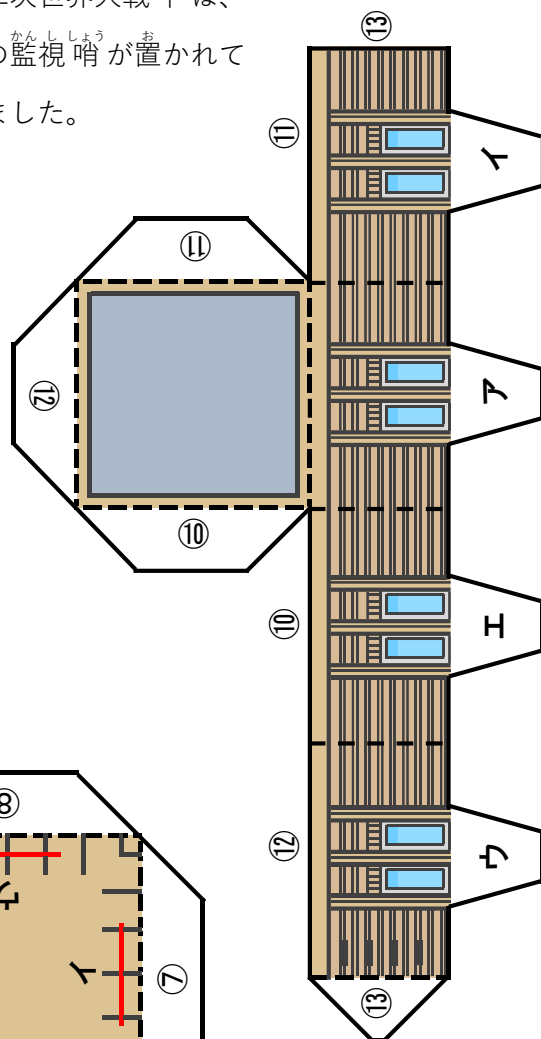
車寄せ

正面の市章は盗まれてしまったため、現在は復元したものがついています。

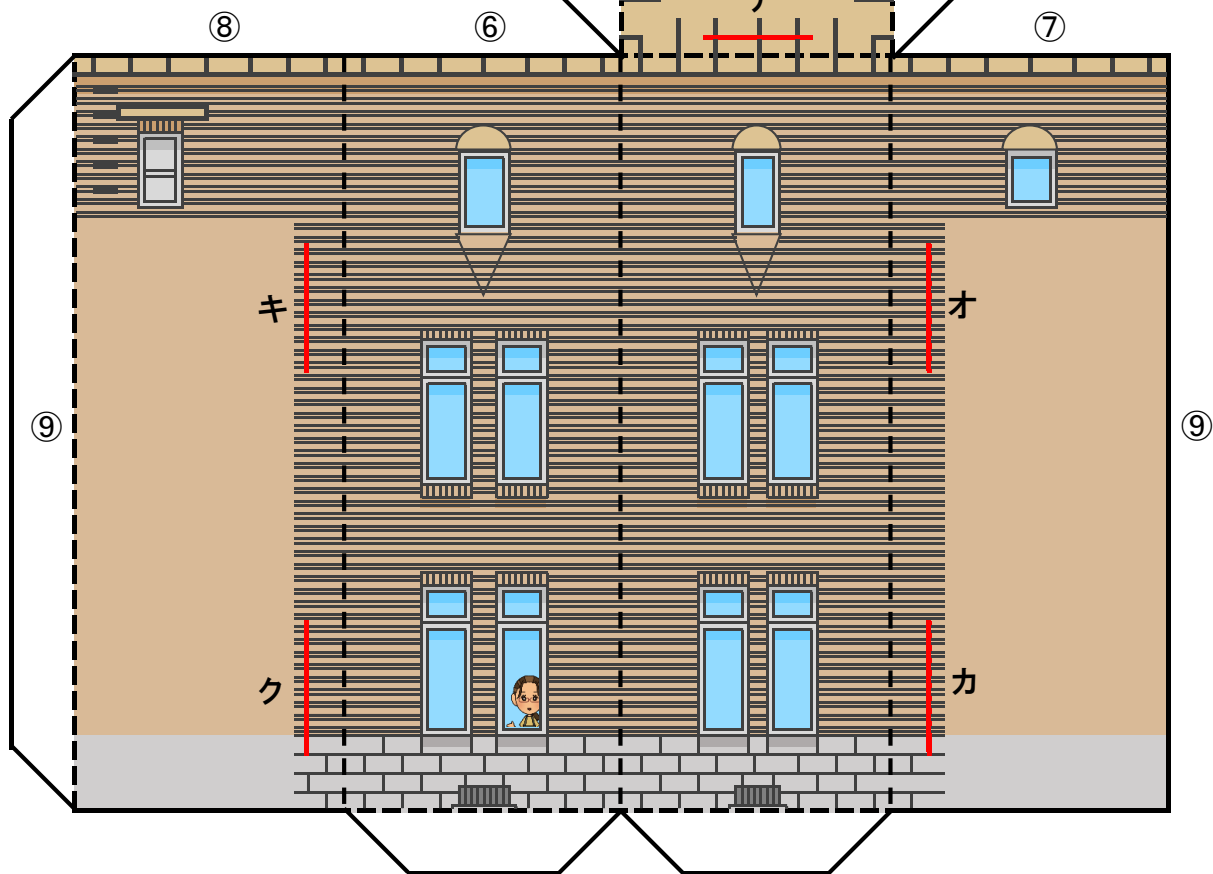
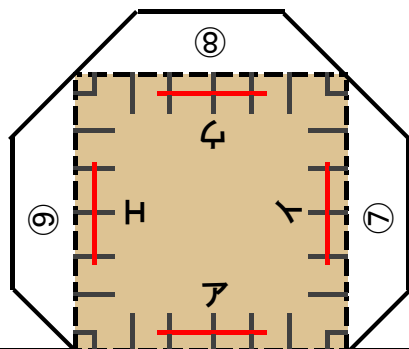


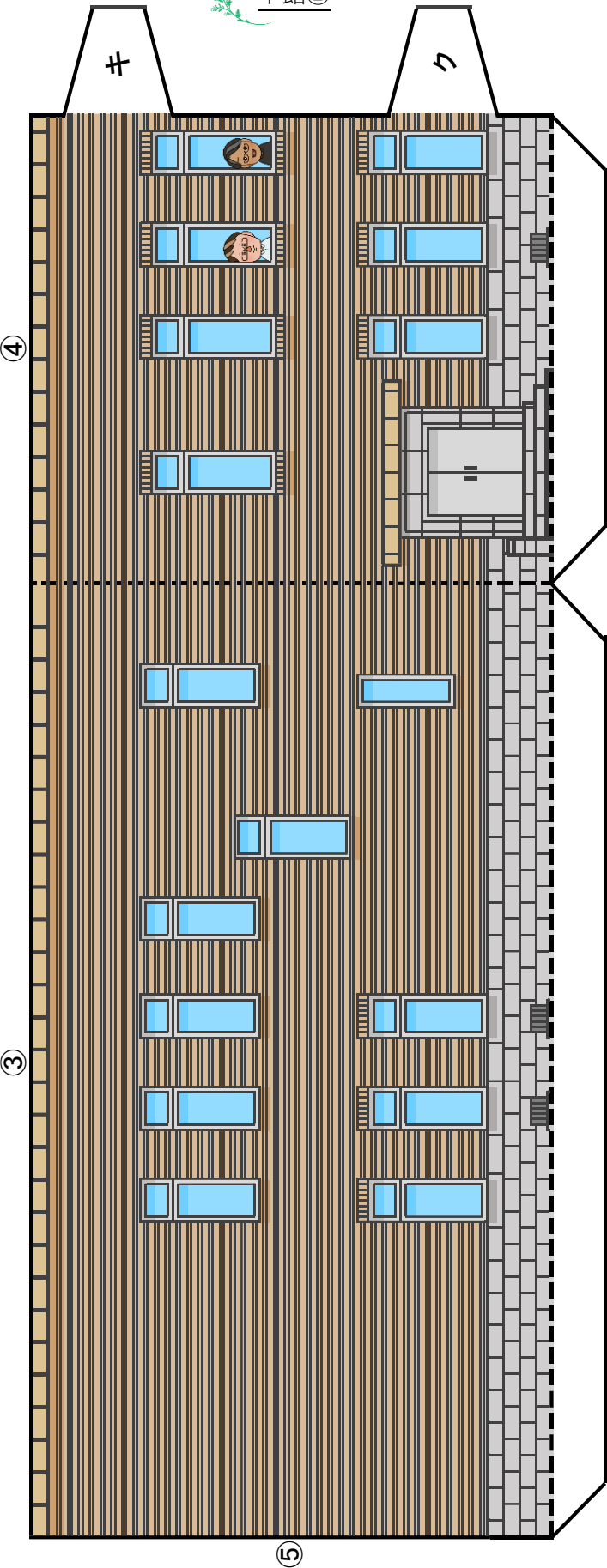
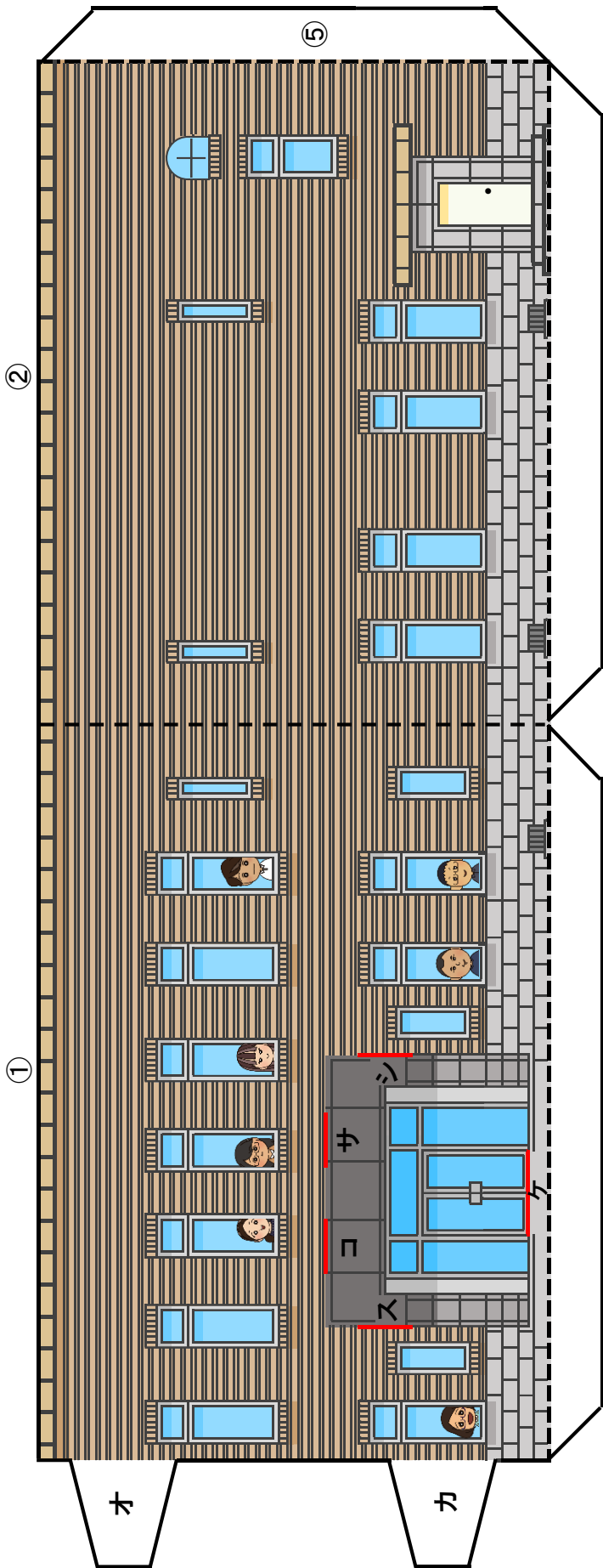
塔屋②

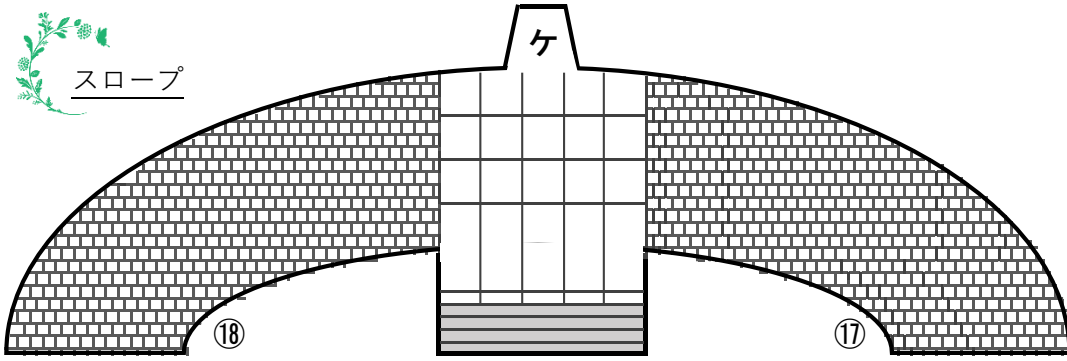
第二次世界大戦中は、軍の監視哨が置かれていました。



塔屋①







梅津福次郎像

太田町出身の商人で、梅津会館を建てるにあたって、たくさんの寄附をしてくれました。



⑩



⑪

⑫

